



概要

(1) 院内がん登録情報により集計

(2) 診断日: 2016年1月1日～2016年12月31日

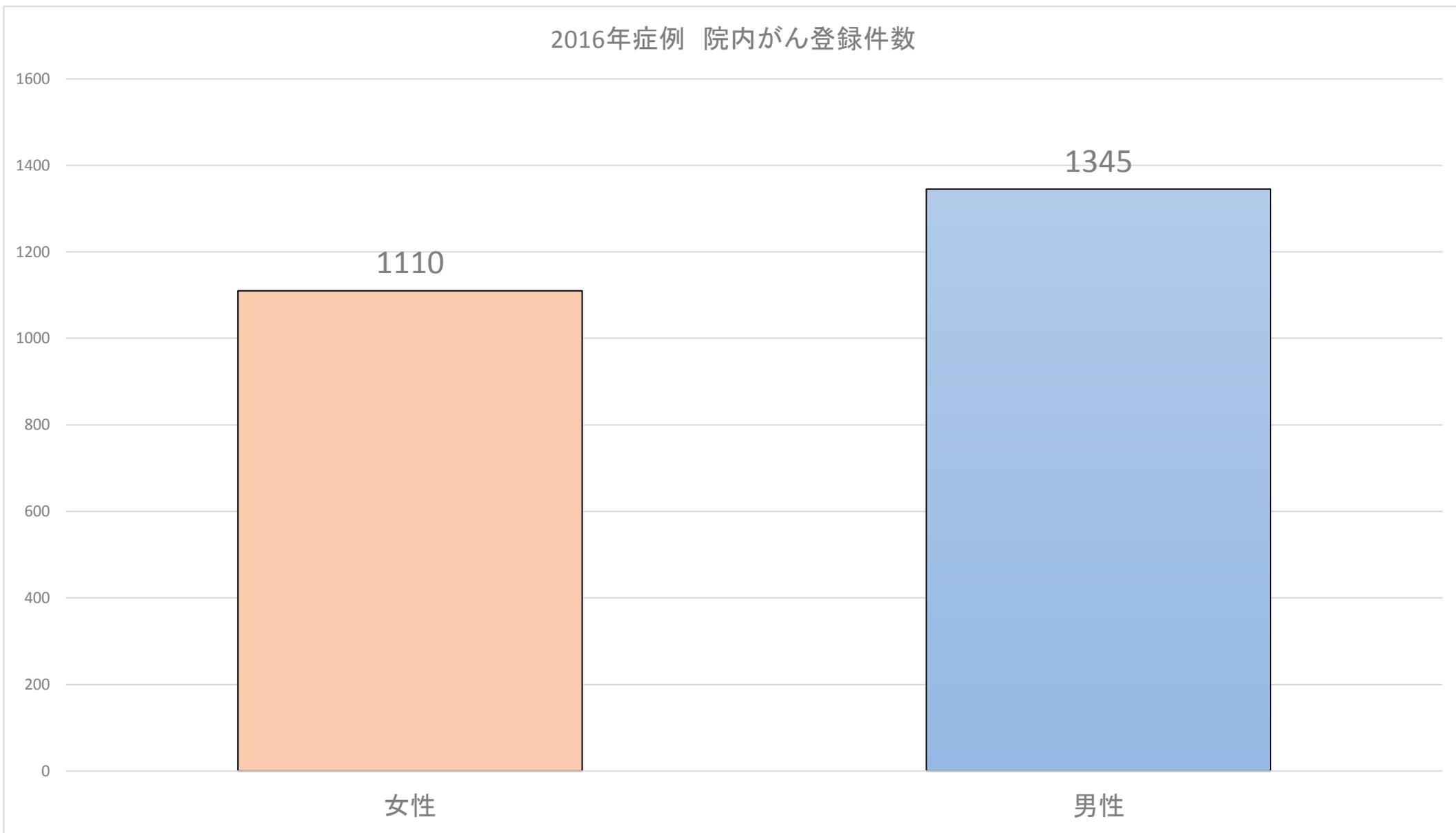
※剖検で発見された場合は、診断日＝死亡年月日

(3) 疾患

- 1 上皮内がんないし悪性腫瘍
- 2 髄膜、脳、脊髄および中枢神経系に発生した腫瘍は良性腫瘍と良悪不詳も対象
- 3 消化管間質腫瘍(GIST)の場合は良性腫瘍と良悪不詳も対象
- 4 境界悪性の卵巣腫瘍の一部も対象

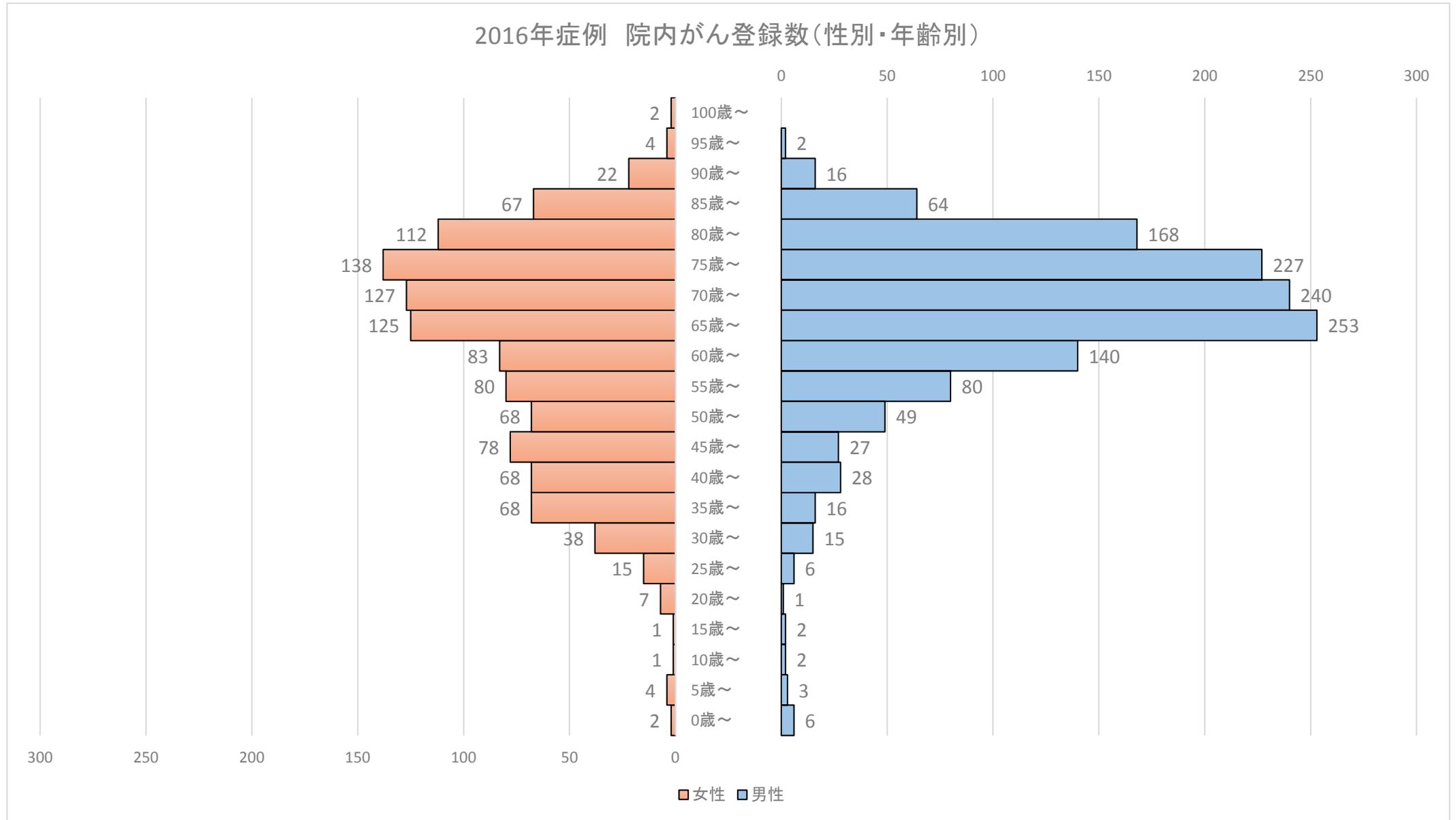


2016年症例 院内がん登録件数



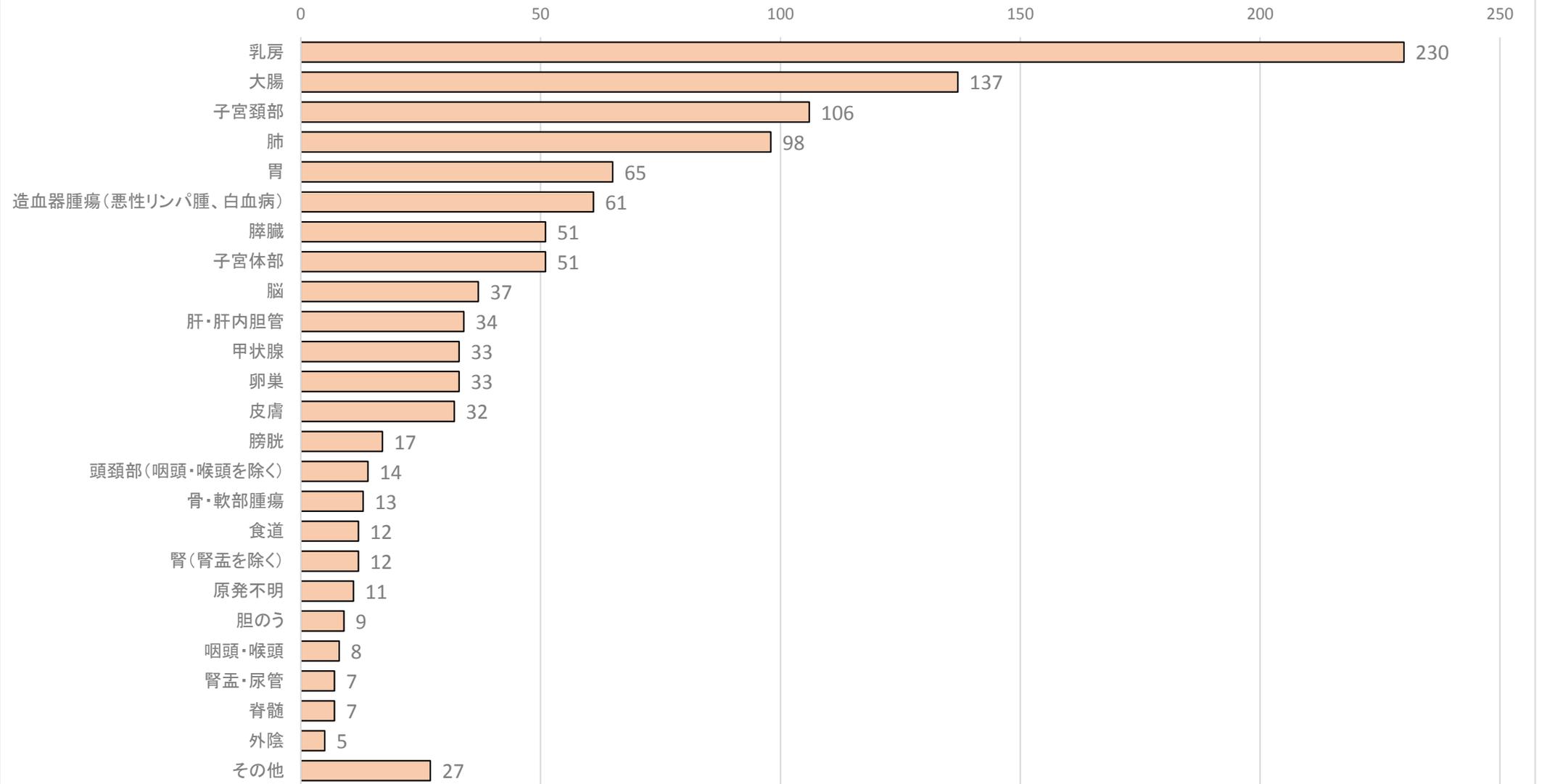


2016年症例 院内がん登録数(性別・年齢別)





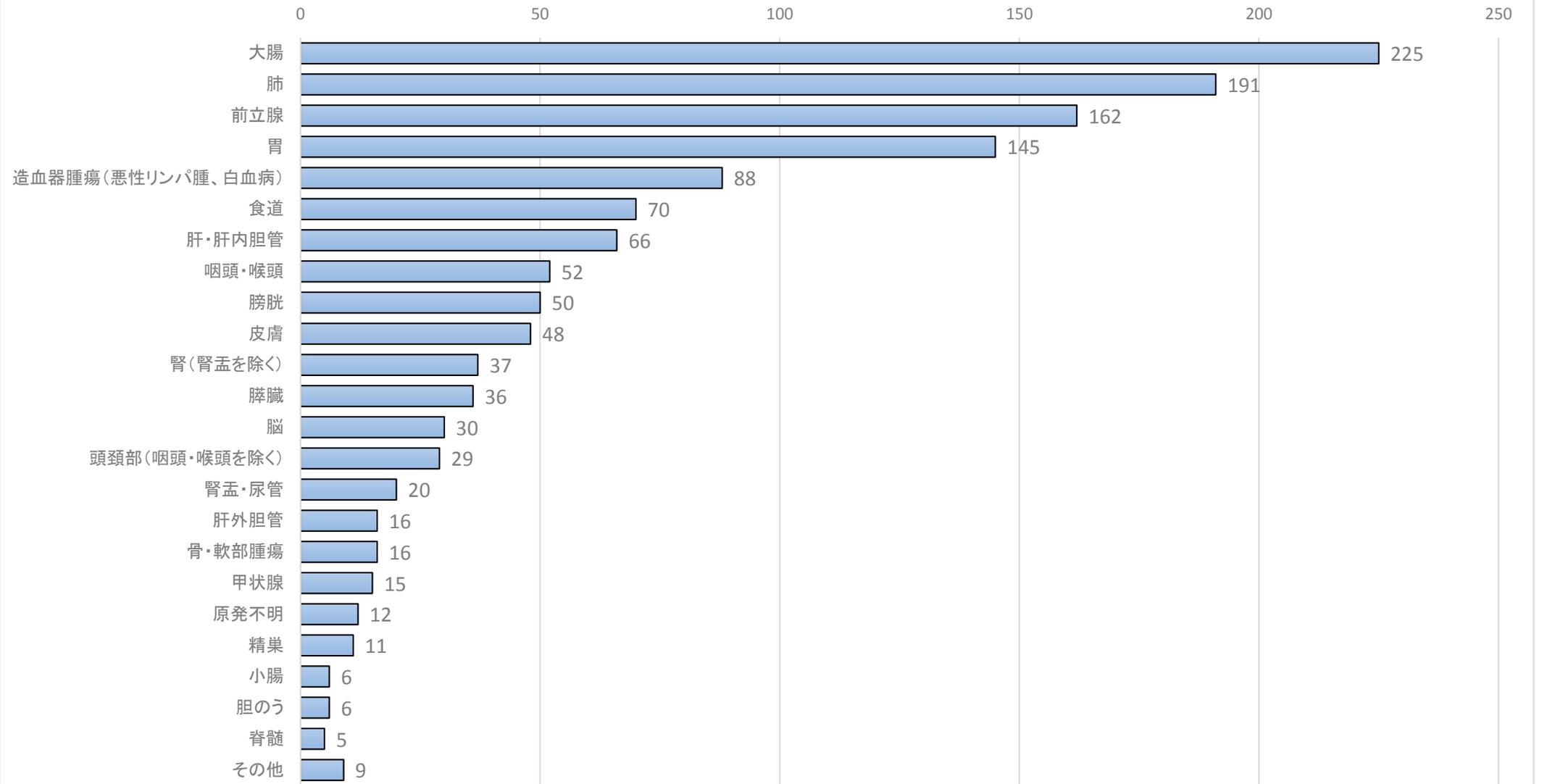
2016年症例 部位別件数(女性)



※その他：年間5症例未満の部位をまとめて表示しています
(肝外胆管・小腸・脾・気管・胸膜・妊娠絨毛性腫瘍・卵管・腔・肛門管・眼部)



2016年症例 部位別件数(男性)

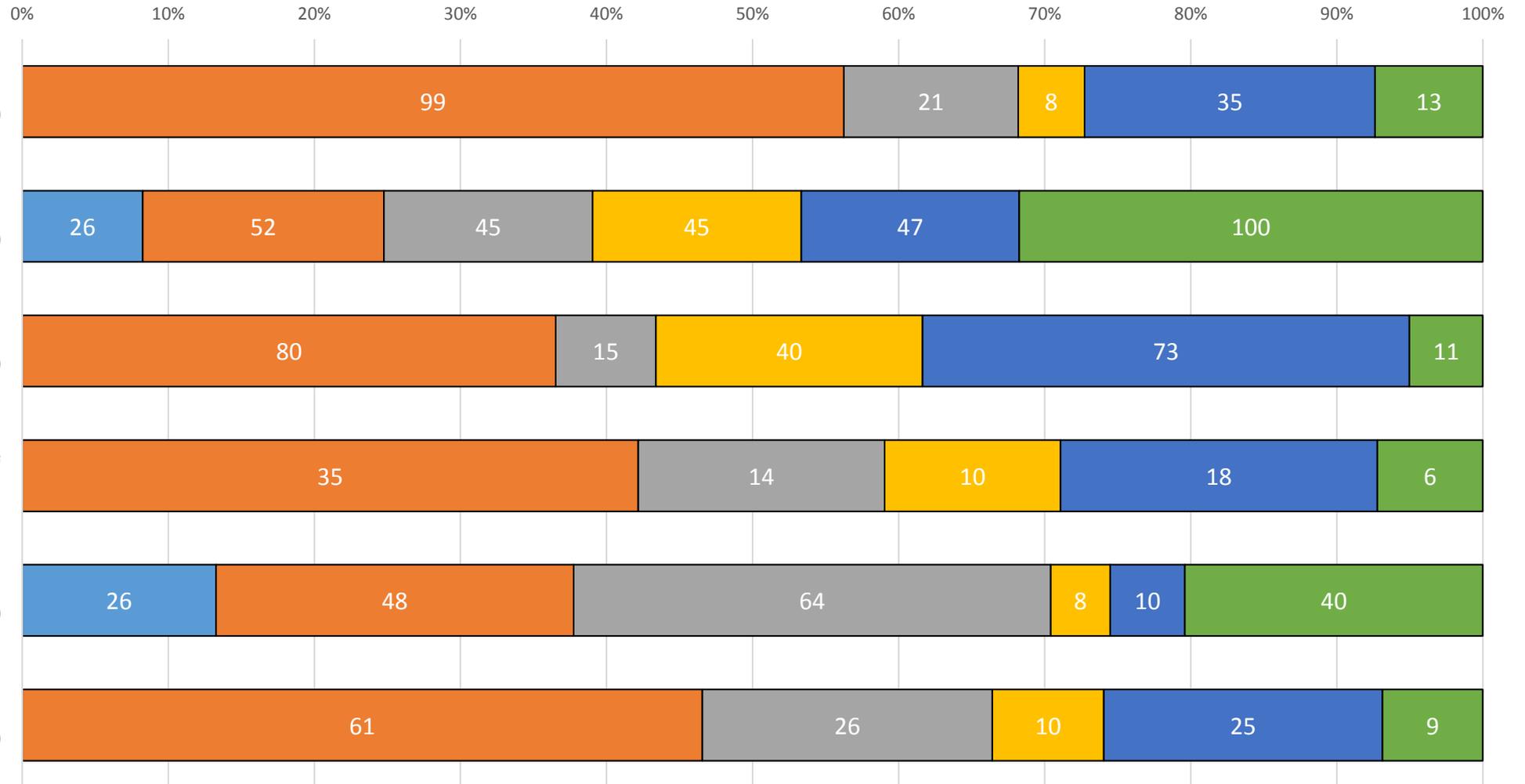


※その他：年間5症例未満の部位をまとめて表示しています
(十二指腸乳頭部・胸膜・肛門管・乳房)



6大がん 初回治療前ステージ別割合※

■ 0期 ■ I期 ■ II期 ■ III期 ■ IV期 ■ 該当せずor不明

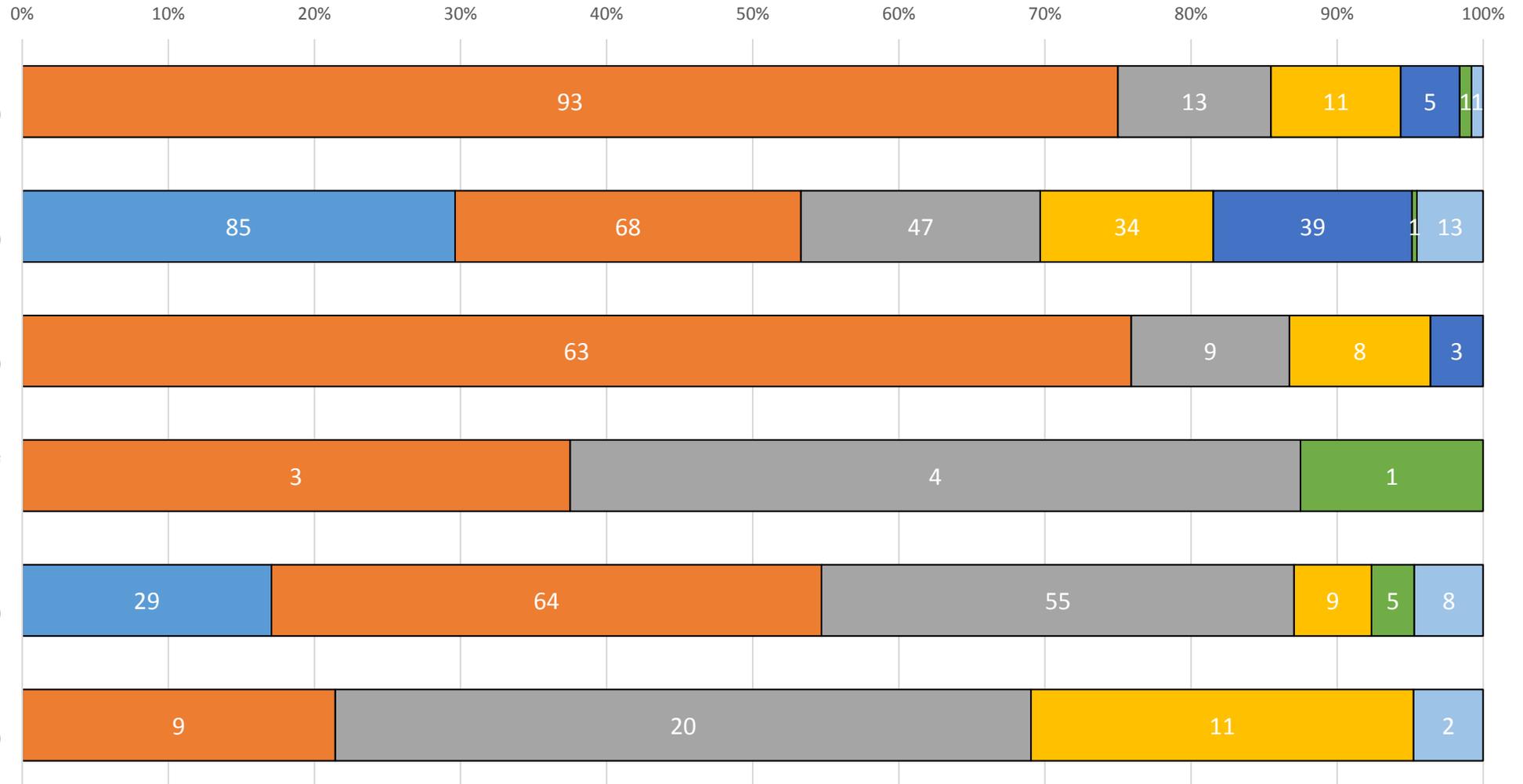


※“当院で初回治療を開始した症例” もしくは “他院で初回治療を開始し、当院で初回治療を継続して行った症例” を集計



6大がん 術後ステージ別割合※

■ O期 ■ I期 ■ II期 ■ III期 ■ IV期 ■ 該当せずor不明 ■ 術前治療後



※”当院で初回治療を開始した症例” もしくは “他院で初回治療を開始し、当院で初回治療を継続して行った症例” のうち、手術が行われた症例を集計

[用語説明]

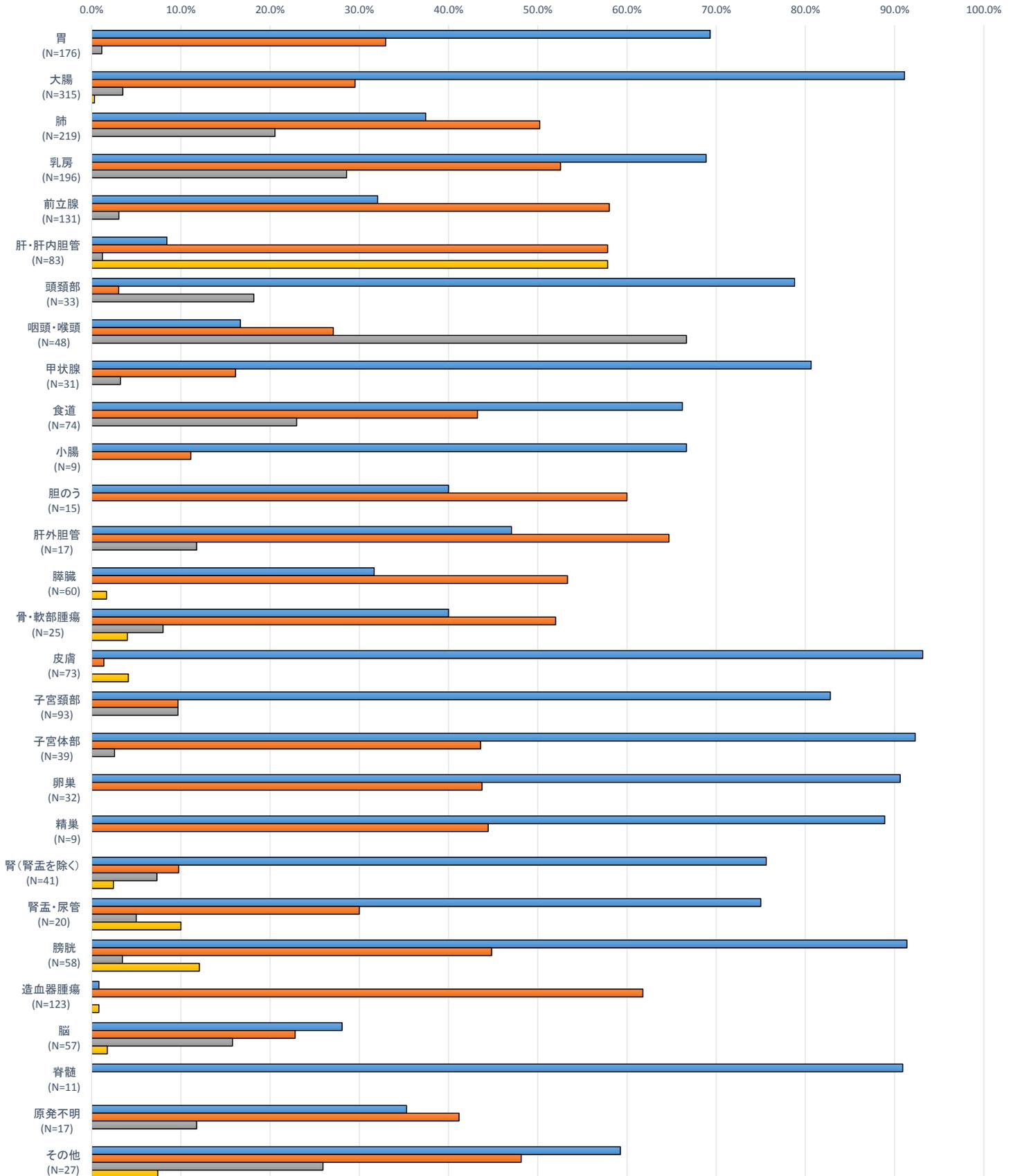
手術：開腹や開胸手術、体腔鏡を用いた手術、内視鏡下手術を含む

術前治療後：手術を行う前に、化学療法や放射線治療など“がん”を小さくする治療を行った症例



初回治療内容割合

■手術 ■薬物 ■放射線 ■その他



[用語説明]

手術：開腹や開胸手術、体腔鏡を用いた手術、内視鏡下手術を含む

薬物：化学療法、分子標的薬、内分泌療法を含む

放射線：放射線照射治療

その他：TAE（肝臓）、RFA など